

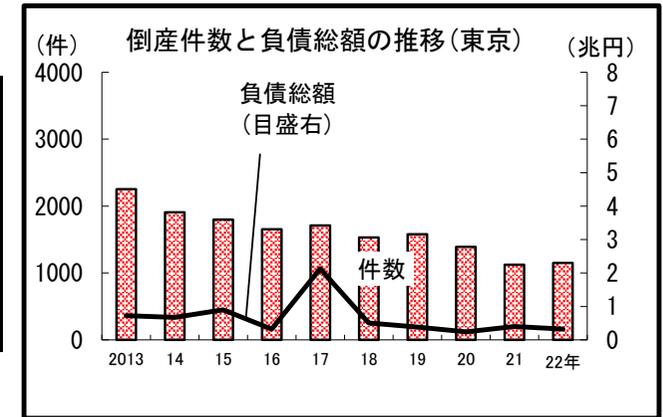
東京の企業倒産状況

2022年分年計

2022年のトピックス:倒産件数は1,151件(前年比2.2%増)となり、3年ぶりに前年を上回った。
負債総額は3,215億4,200万円(前年比20.6%減)となり、2年ぶりに前年を下回った。

東 京 都			
件数	1,151	負債額10億円以上の倒産件数	39
前年比	2.2%	前年比	▲ 11.4%
対全国比	17.9%	資本金1億円超の倒産件数	13
負債総額	321,542 百万円	大企業の倒産件数	1
前年比	▲ 20.6%	倒産企業総従業員数	6,129人
対全国比	13.8%	前年比	38.2%
		対全国比	18.7%

全 国			
件数	6,428		
前年比	6.6%		
負債総額	2,331,443 百万円		
前年比	102.6%		



業 種 別 件 数	原因別		形態別	
	建設業	125	販売不振	797
前年比	0.0%	既往のシワ寄せ(赤字累積)	106	
製造業	81	売掛金等回収難	7	
前年比	▲ 6.9%	(不況型計)	910	
情報通信業	122	構成比	79.1%	
前年比	14.0%	放漫経営	88	
運輸業,郵便業	26	構成比	7.6%	
前年比	▲ 13.3%	過小資本	9	
卸売業	208	他社倒産の余波	108	
前年比	4.0%	構成比	9.4%	
小売業	117	信用性低下	6	
前年比	▲ 10.7%	在庫状態悪化	0	
不動産業	53	設備投資過大	3	
前年比	▲ 20.9%	その他	27	
宿泊業,飲食サービス業	84	会社更生法	1	
前年比	▲ 1.2%	民事再生法	15	
教育,学習支援業・医療,福祉	46	法的商法整理	0	
前年比	2.2%	破産	1,064	
サービス業	279	特別清算	50	
前年比	18.2%	計	1,130	
その他	10	銀行取引停止処分	21	
前年比	▲ 23.1%	その他(内整理)	0	

- 倒産件数は1,151件(前年比2.2%増)となり、3年ぶりに前年を上回った。
- 負債総額は3,215億4,200万円(前年比20.6%減)となった。
負債額10億円以上の倒産は39件(前年44件)となった。
- 業種別件数では、サービス業(279件)、卸売業(208件)、建設業(125件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のシワ寄せ・売掛金等回収難)は910件となり、倒産件数における構成比は79.1%となった。
- 形態別では破産(1,064件)、特別清算(50件)、銀行取引停止処分(21件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、港区(115件)、渋谷区(113件)、千代田区(88件)の順となった。
負債額では、千代田区(639億円)、東久留米市(584億円)、中央区(384億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は6,129人となり、前年の4,434人と比べ38.2%増となった。

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

